

2016年7月22日

各位

株式会社ゲオホールディングス

## ゲオの「洋画作品ジャンル別貸出数推移調査」

先行レンタルタイトル「ザ・ハロウ/侵蝕」を含むホラー作品が好調

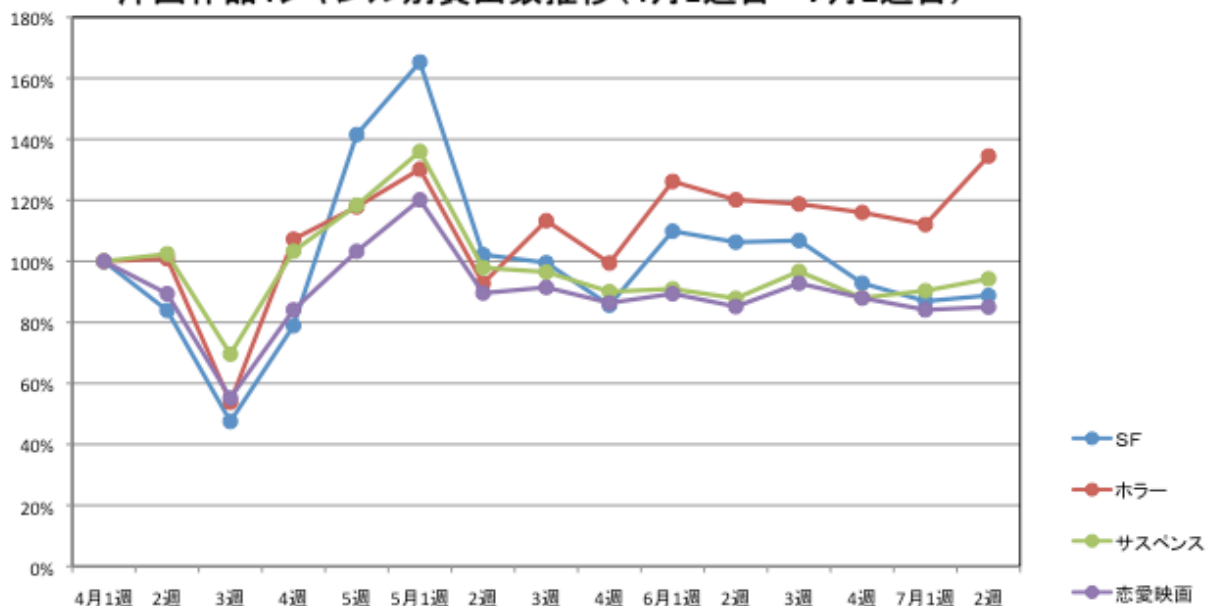
7月第2週の貸出本数が4月第1週と比べ34.5%上回る

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：遠藤結蔵）の子会社、株式会社ゲオ（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：吉川恭史）は、全国のゲオショップ約1200店舗で、洋画作品人気上位4ジャンル（SF/ホラー/サスペンス/恋愛映画）の貸出数について、4月第1週目を基準とした週ごとの対比率を調査しました。

その結果、2016年5月20日の先行レンタル開始から高い人気を維持している「ザ・ハロウ/侵蝕」（原題「THE HALLOW」）を含むホラー作品が好調で、7月第2週の貸出本数は4月第1週と比べ34.5%上回りました。

「ザ・ハロウ/侵蝕」は2015年サンダンス映画祭ほか、世界各国の映画祭で賞賛されたホラー作品です。5月20日よりゲオショップ限定の先行レンタルを実施し、開始2週間での貸出率が80%を超える人気作品となりました。7月第2週時点でも貸出率60%以上を維持しており、ホラー作品全体の伸びを支えています。ゲオは、次作「ホラー作品」の先行レンタルを2016年秋頃に予定しています

洋画作品4ジャンル別貸出数推移（4月1週目～7月2週目）



本件に関するお問い合わせは下記までお願いします  
株式会社ゲオホールディングス 広報部広報課 担当：富永、赤羽根、梶岡  
TEL：03-5911-5784 E-mail：geo-pr@geonet.co.jp

### 【ストアディレクターのコメント】

「夏といえばやはりホラー。しかし、内容が良くても劇場では小規模公開や未公開になる映画がたくさんあります。ゲオでは引き続き『本当に面白い映画』を発掘し、いち早くお客さまにお届けします。」

(株式会社ゲオ 事業企画部メディア店舗企画課 スストアディレクター 山中直人)



〈「ザ・ハロウ／侵蝕」 レンタル好調で活況の売場〉

### 【「ザ・ハロウ／侵蝕」ストーリー】

アイルランドに住む地元住民たちから神聖化されている森。ロンドンの森林伐採会社に雇われたアダムは、その森を調査するために妻クレアと幼い息子フィンを連れて移住する。アダムが調査を進めていたある日の夜、2階で寝ていたフィンが突然消えた。フィンの行方を求めて、不気味な静寂と暗闇に包まれた森をさまようアダムとクレアは、その森の中に潜む得体の知れないクリーチャー「ハロウ」(バンシーなどの“妖精たち”)と対峙することになる。やがてアダム自身もクリーチャーの触手に刺され、次第にクリーチャーに変態していく絶望的な状況の中で、果たしてフィンを取り戻せるのか。そして、その荒れ果てた土地に隠されている驚愕の秘密とは。

監督：コリン・ハーディ

キャスト：ジョゼフ・マウル（代表作：「リンカーン／秘密の書」(2012)）

ボヤナ・ノヴァコヴィッチ、マイケル・マケルハットン、スチュアート・グレアム

発売・販売元：ブロードメディア・スタジオ

以上